

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>



やんちゃな子供たち(カンボジア)

毎月、変わらずに継続してサポートして下さるみな様の温かい愛に心から感謝しています。そのサポートにより、礎の石孤児院は、世界中にいる傷んでいる孤児たちを助ける働きを進めることができています。

すでに、たくさん子どもたちが孤児院から卒業して、社会に旅立ち活躍しています。また家族を持って自分の子たちと共に、差し入れを持って、孤児院を訪問してくれる子供たちもいます。本当に嬉しいことです。

これからは、カンボジア、ザンビア、フィリピン等で育てている孤児たちに、音楽教育を施し、AIをはじめとしてIT教育にも力を入れて、21世紀に役立つ子どもたちを、世界各地で育てていきたいと願っています。

そのためにも、さらに多くの支援が必要とされています。どうか、皆様の温かいご支援を続けてよろしくお願いいたします。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 木原 真

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

昨年10月末に受け入れたTHの小学校入学手続きを行いました。入学にあたり試験がありましたが、結果が良かったとのことで、学校側のご配慮により2年生のクラスで学ぶことになりました。毎日うれしそうに登校する姿に、私たちも大きな喜びを感じています。また、11月に受け入れた三兄弟の長男CHも、2月より幼稚園に入園しました。現在5歳で、今年6歳になるため、状況によっては小学校への入学も視野に入っています。孤児院では、子どもたちがまず新しい生活環境に慣れることを大切に、数か月を経てから学校手続きを進めています。それぞれの歩みに合わせた支援が守られていることを感謝しています。さらに1月には、孤児院の卒業生VYが家族と共に久しぶりに訪問してくれました。子どもたちのために衣類やおやつも持参してくれて、温かい再会の時となりました。皆さまの尊いご支援により、子どもたちが希望をもって歩んでおりますことを、心より感謝いたします。



THは小学2年生に入学出来ました

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちへの皆様の変わらぬご支援に、心より感謝申し上げます。皆様の暖かいご支援によって、子どもたちは希望を持ち、明るい未来へと歩むことができます。今月は、支援を受けている子どもたちが通う学校のいくつかで「創立記念行事」が行われています。歌やダンス、バンド演奏対決、チアダンスなどの発表に加え、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、スクラブル、ワードファクトリー、チェスなどの競技が行われ、保護者の方々や生徒たちが一緒に参加する、和やかな交流の場となっています。日頃忙しく働いている保護者の方々にとっても、互いに知り合い、リフレッシュできる良い機会となっています。この行事は1週間にわたって開催されます。2月27日には、9年生から12年生までを対象とした「交流の夕べ(ソーシャルライゼーション・ナイト)」が予定されています。また、進級式および卒業式は、今のところ3月25日に予定されています。皆様とご家族、そしてお仕事や事業の上に豊かな祝福がありますように。引き続きフィリピンの子どもたちのために皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



学校の創立記念日行事が一週間に渡って開催されました。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

皆様の日頃の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

ザンビアは今年、ほぼ雨季に入って以降毎日雨が降り、早魃の後の潤いを楽しんでいます。この4月より、ある財団の助成金を頂ける事となり、新しく購入した土地で、ピーツを中心とした菜園づくりとその販売、栄養改善のプロジェクトを開始します。ピーツには鉄分が豊富に含まれていて、特に貧血に陥りがちな子ども達の健康改善が期待されます。また販売もする事によって、不足しがちな給食費の一助になれば、と考えています。

農業経営は、私たちにとって新しい挑戦ではありますが、ふと、そう言えばかつてカセンガの農村で孤児院運営をしていた時も、自給自足で色々育てたなあ、と若き日を思い出しました。この農作業では、生徒達の保護者達も雇用していきます。失業に喘ぐスラムの人々の一助になれる事も喜んでおります。

プロジェクトは3年間。今後皆様に成果を報告できることを楽しみにしています!



ザンビアの青い空(※購入した土地ではありません)

松本弘子さんのイラスト



足が壊れたテーブルを器用に修理するカンボジア孤児院の男の子たち

礎の石孤児院
×
Congrant寄付

あなたの想いが
子どもたちの未来に届きます

ワンクリックで、今日から支援を始められます。子どもたちの笑顔を、あなたの寄付で守ってください。

